

ピック・アップ・ストア アビタ東海荒尾店



店長 安藤義明

コミュニケーションを大切に、
環境保全活動・地域貢献に努めます

2002年10月のオープン時より店長を務めています。「誰よりも明るく元気に！」をモットーに、毎朝開店時に店内をまわり、お客様や従業員とあいさつを交わし、同時に安全管理を確認します。リサイクルに関しては、店内に真空乾燥処理機や発泡スチロール減容処理機を導入してリサイクル処理などに努め、現在全体で80%の廃棄物リサイクルを実現しています。

また、地域のイベントや中学生を対象に職業教育を実施したり、移動図書館を運営したりするなど、地域とのコミュニケーションを大切にしています。地元シルバー人材センターにはリサイクルボックスの管理やリサイクル機器の操作などの仕事を依頼しています。

今後も地域の発展に努め、お客様の声を大切にして、環境問題・地域貢献に取り組んでいこうと考えています。

ご協力を呼びかけて、
皆様と一緒に環境保全

業務副店長 松井桜子



リサイクルボックスの運用や、店内の廃棄物のリサイクルや適正処理は、私の担当する業務のひとつです。当店は、リサイクルボックスでの回収量はユニー全店の中でも最多ですが、困ったこともあります。お客様が持参されるリサイクル品に、汚れたものや袋に入ったままになっているものがあり、ルールに従っていただくようご協力を呼びかけています。

また当店では、子供たちのために、環境学習を実施したり、夏休みに「エコロお店探検隊」を開催したりしています。

私にも子供がいますが、母親としても子供たちのために、美しい地球を残すよう自分たちのできることを率先してやらなければと思います。



サービスカウンター担当
加藤ひろみ

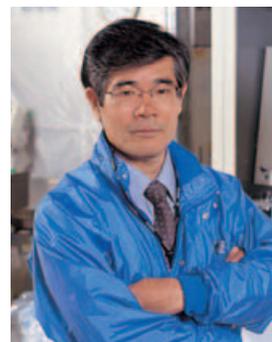
お客様のご要望に
お応えできるサービスを

前勤務先の店舗を含め、8年間サービスカウンターを担当しています。サービスカウンターの業務には、マイバッグキャンペーンの対応やギフト包装の承り、車椅子の方の介助・ご案内などがあります。環境活動では、マイバッグキャンペーンの反響に驚いています。毎年新しいマイバッグが出るのを楽しみにしているお客様がたくさんいらっしゃいますし、中には自分だけではなくお友達に差し上げて一緒にマイバッグ持参を進めてくださるお客様もいます。これからも環境活動や地域貢献の窓口としてお客様に喜んでいただけるように努力したいと思います。



省エネ・省資源は
身近なところの管理から

サン総合メンテナンス
石川啓助



私は店全体の総合安全管理を担当しています。お客様に、安心安全な店で楽しくショッピングしていただくために、設備の点検や事故防止に努め、エネルギーや資源を管理し、省エネ・省資源を推進しています。当店は、インバーター設備を完備しており、省エネ構造になっています。2003年10月からは閉店時間を1時間延長しましたが、電気消費量は現在のところ前年に比べ、ほとんど増加していません。事務所でも、使用しない場所の電気を消したり温度の設定を調節したりと、身近なところから省エネ・省資源を徹底していくよう従業員に呼びかけています。